



www.OptionClub.net

オプション倶楽部TV

【売坊流】グレイ・リノ分析（24年8月）

日経平均再暴落への

3つの懸念とは

この番組では皆様の**投資**や**トレード**に役立ち
そうなイベント、**グレイ・リノ**、異常値分析
について紹介していきます！



OP売坊

©2019-2024 OP売坊



OP売坊の**グレイ・リノ**

サイは普段おとなしいが
怒ると、とっても怖いのだ

- 🐘 新世界秩序
- 🐘 気候変動による食料価格高騰・食料危機
- 🐘 地政学的リスクの複雑化（ウクライナ・中東・台湾情勢など）
- 🐘 ウクライナ含む世界の難民増（2023年5月で1.1億人）
- 🐘 日米欧中の経済政策不確実性上昇・債務増・増税懸念
- 🐘 **米国の景気後退入りとインフレ再加速＝スタグフレーション**
- 🐘 2024年米大統領選（世界的選挙イヤー）
- 🐘 各国債の格付引き下げ懸念と基軸通貨「米ドル」の没落
- 🐘 中国の不動産バブル崩壊・経済崩壊懸念
- 🐘 日本の2024・25・30・40年問題と人口減加速
- 🐘 自民党の裏金問題と2024年秋の総裁選
- 🐘 **日銀の金融政策**
- 🐘 日本企業の不祥事などによる信頼性低下
- 🐘 **バフェット指数（株式時価総額÷名目GDP）の異常値**
 米国：**186.8**（8月2日概算）←200.9（7月16日概算）
 日本：**155.0**（8月2日概算）←181.9（7月10日概算）



8月5日には世界の株式市場で暴落となりました。現在は株式市場が機能不全に陥っているような状況です。とにかく楽観視せず、最悪を想定しておく必要があります。以前、石油価格がマイナスとなったような、パニックの状況です。ドル円も日本株も、理論価格よりも需給が大きく影響する状況でしょう

など

グレイ・リノ（灰色のサイ）とは、高い確率で大きな問題を引き起こすと考えられるにも関わらず、軽視されている事象のこと。それが**起これば大きな値幅が出る**ため、OPトレーダーに重要となる。特に**PUT買い**を仕掛けられる可能性や、破産もあり得る**PUT売り**を避けられる可能性が高くなる。



米国の景気後退が確定的に

サーム式景気後退指標 (1950年～)

☆ Sahm Rule Recession Indicator (SAHMCURRENT)

DOWNLOAD ↓

Observation:

Jul 2024: 0.53

(+ more)

Updated: Aug 2, 2024 7:58 AM CDT

Units:

Percentage Points,
Seasonally Adjusted

Frequency:

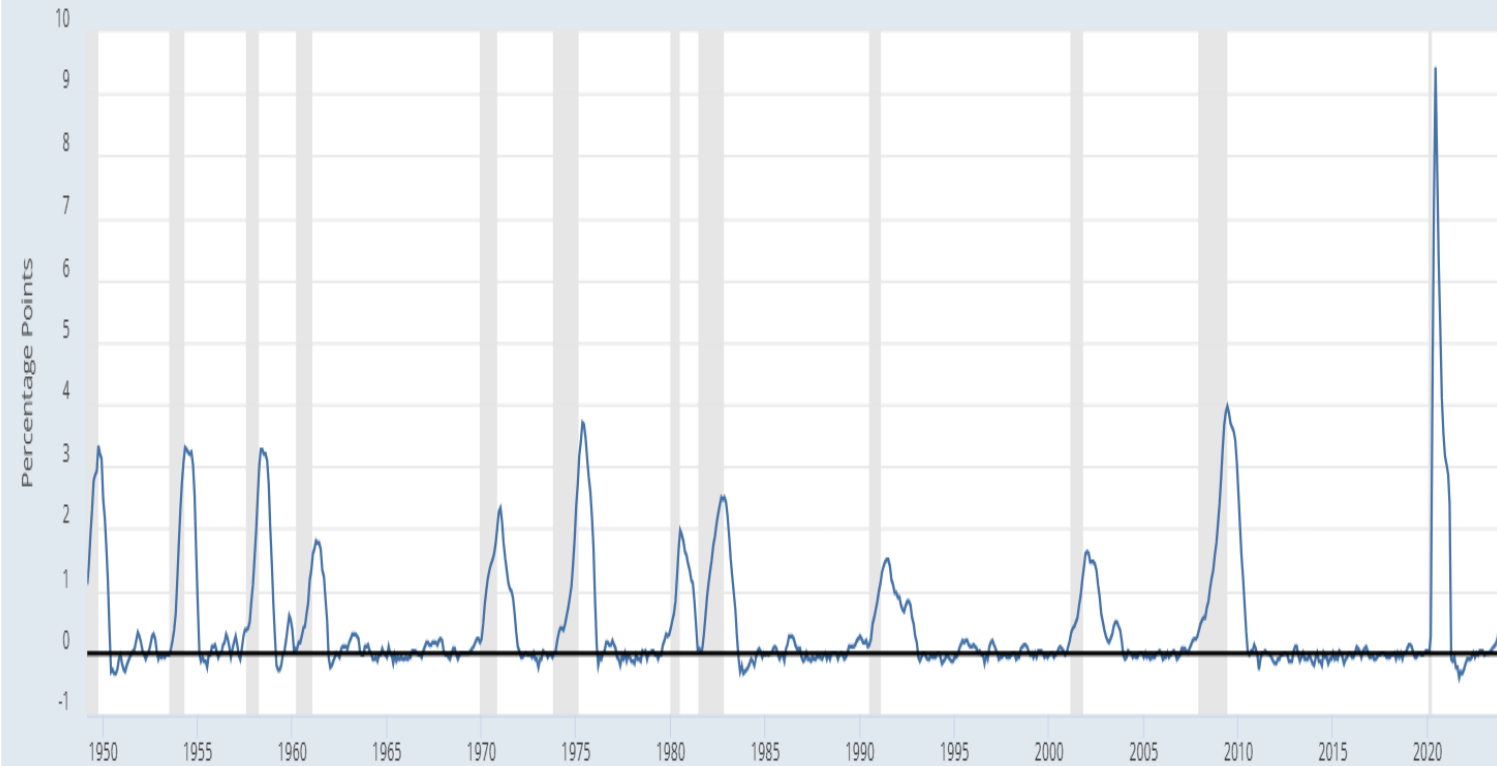
Monthly

1Y | 5Y | 10Y | Max

1949-03-01 to 2024-07-01

EDIT GRAPH ⚙

FRED — Sahm Rule Recession Indicator



サーム式景気後退指標は全米失業率 (U3) の3カ月移動平均が過去12カ月における3カ月平均の最小値に比べて0.50パーセントポイント以上に上昇すると、経験則的に景気後退の始まりを示すと考えられています

8月2日発表の米7月失業率が4.3%に上昇したことで景気後退を示唆する形となりました



米国の市場参加者の利下げ期待は楽観的過ぎ

FEDウォッチによる市場参加者の米政策金利予測（現在：5.25～5.50%）

CME FEDWATCH TOOL - CONDITIONAL MEETING PROBABILITIES										
MEETING DATE	275-300	300-325	325-350	350-375	375-400	400-425	425-450	450-475	475-500	500-525
2024/09/18						0.0%	0.0%	0.0%	89.0%	31.0%
2024/11/07	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	42.0%	45.8%	12.1%	0.0%
2024/12/18	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.5%	43.7%	31.0%	6.8%	0.0%	0.0%
2025/01/29	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.0%	28.1%	38.9%	21.8%	4.2%	0.0%
2025/03/19	0.0%	0.0%	0.0%	6.9%	27.8%	38.8%	22.2%	4.8%	0.1%	0.0%
2025/04/30	0.0%	0.0%	4.8%	21.5%	35.4%	27.1%	9.8%	1.4%	0.0%	0.0%
2025/06/18	0.0%	3.5%	17.0%	31.8%	29.3%	14.5%	3.7%	0.4%	0.0%	0.0%
2025/07/30	1.6%	9.6%	23.6%	30.6%	22.6%	9.6%	2.2%	0.2%	0.0%	0.0%

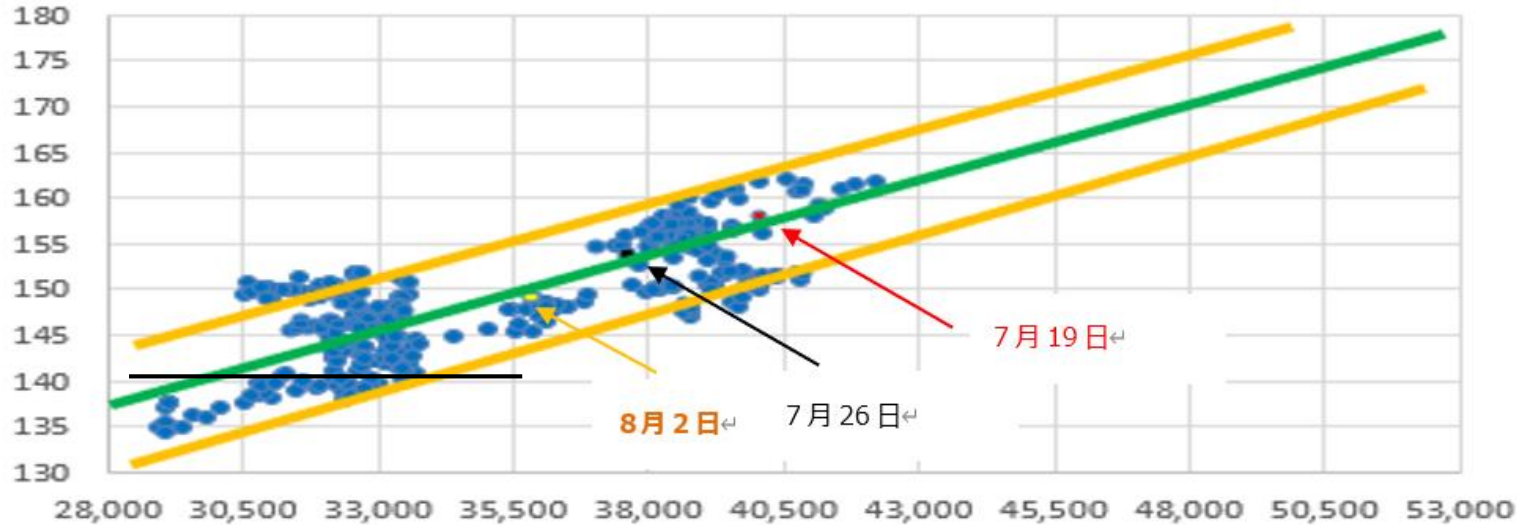
米国の先物取引所グループ「CME」が、上場するFF（フェデラル・ファンド）金利先物から計算・公表している市場参加者の政策金利予測『FEDウォッチ』によると、市場は政策金利の低下をかなり織り込んでいます

教科書的に、利下げは株価にプラスです。しかし、経験則では、かなり高い水準から金利が大幅に引き下げられる局面で株価は大きく調整しています

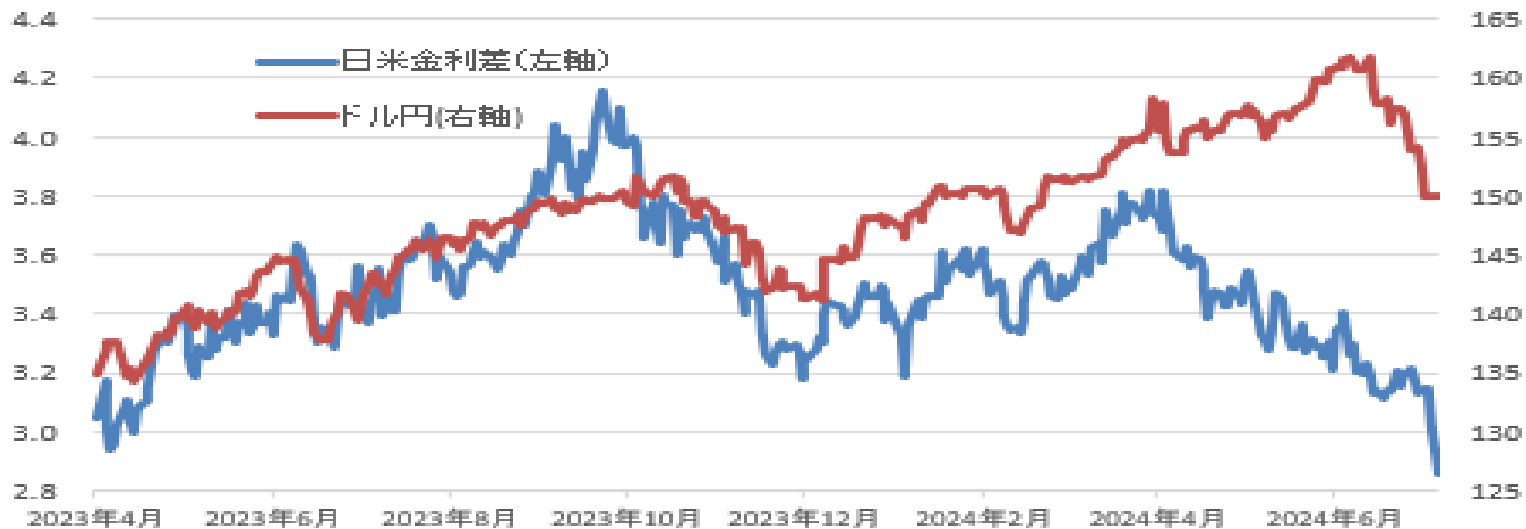


米ドル円が140円で日経平均30000円も

日経平均（横軸）とドル円レート（縦軸）の分布図



ドル円と日米10年債利回り差（2023年4月～）



現在の日経平均はドル円相場の影響を大きく受けています。1円で日経平均±700円のインパクトです。ドル円が140円に下げれば日経平均30000円の攻防、ドル円が130円なら日経平均25000円も視野に入ってきました

日米10年債の利回り差がさらに縮小しています。この期間で見るとドル円が130円まで下げても不思議ではない状況です



ファーストリテイリングの日経平均構成比率が10%減に

「ファーストリテイリング」に対する指数算出上の取り扱いについて

日本経済新聞社は、日経平均株価の構成銘柄である「ファーストリテイリング (9983)」について、今年 10 月に予定する定期見直しの基準日である 7 月末時点のウエートがキャップ水準 (※) を超過したため、以下のとおり 10 月 1 日からキャップ調整比率を設定します。

キャップ調整比率の設定・変更 (10 月 1 日)

銘柄	現 → 新	事由
9983 ファーストリテイリング	未設定 → 0.9	キャップ水準の超過

(※) 2024 年 10 月の定期見直し以降のキャップ水準は 10%。

出所) 日本経済新聞社

裁定買いポジション、日経平均連動型指数ファンド・ETFで

→ ファーストリテイリング株を10%売却し、その他224銘柄を購入して補充

裁定売りポジションで

→ ファーストリテイリング株を10%買い戻し、その他224銘柄の売りで補充

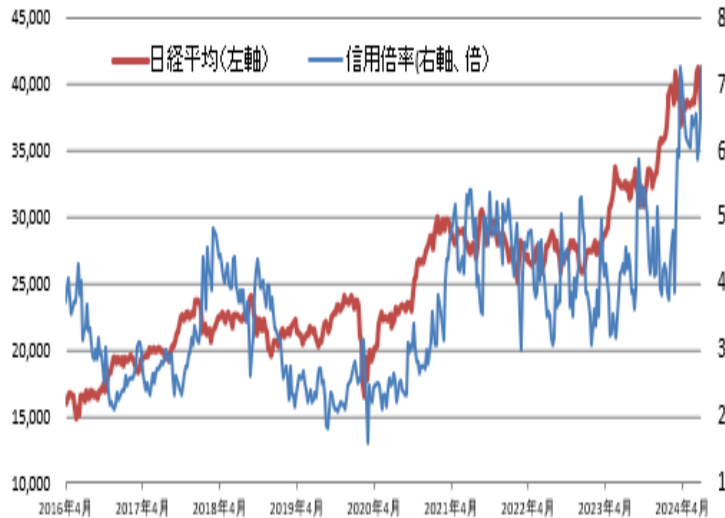
日経平均の10%以上を占めていたファーストリテイリングの株価が7月末も上限(10%)を超えており、平均値を算出するときのファストリの換算係数が現在の「3.0」から10月1日には0.9を掛けた「2.7」となります

裁定買いポジションで解消が加速すると、日経平均にはマイナスの影響があるでしょう



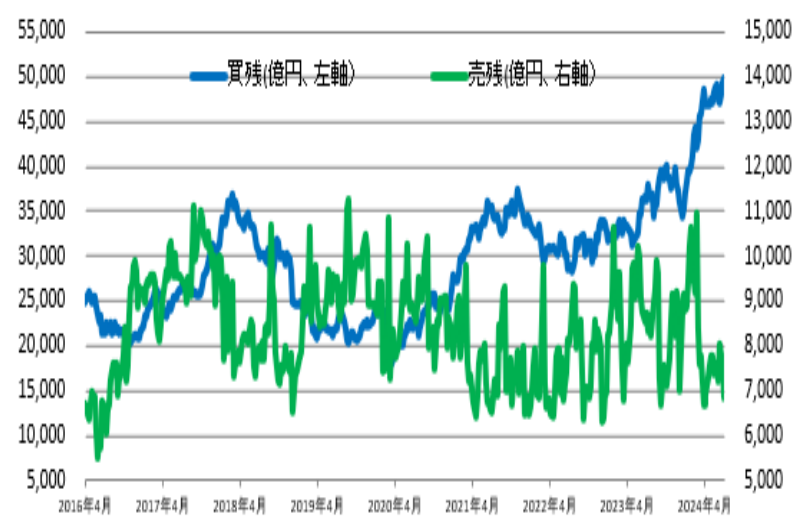
日本株の信用倍率が再び7.28倍に

信用倍率と日経平均



出所) JPXなどより筆者作成

信用買い残と信用売り残



信用倍率は信用買い残を信用売り残で割ったものです。7月26日時点で信用倍率が7.28倍に上昇していました。日経平均の下げを受けての利食いなどで信用売り残が減少したためです

日経平均の推移 (1999~2003年)



出所) TradingView

かつて2000年2月に信用倍率が7倍を超えたときは、その2カ月後に米国でITバブルが崩壊し、日経平均は20000円程度から8000円程度まで60%下落しました



売坊先生のYouTube動画を何倍にも楽しめる

解説資料の入手リンクや補足Q&A記事などを配信しています！



- 日米**“実質”**利回り差とドル円の相関が高いのは、なぜですか？
 - 裁定取引の**“手口”**から、どのようなことがみえてくるのですか？
 - 日本銀行に**“暗黒の水曜日”**が起こり得るのは、なぜですか？
 - 米国が陥っている**“政策金利のジレンマ”**とは、何ですか？
 - 個別株を安く買いたいなら**“PUT売り”**が有効なのは、なぜですか？
- ……など

お気軽にご登録ください！



登録はオプション倶楽部のポータルサイト
<https://www.optionclub.net/>
でメールアドレスを入力するだけ!!



オプション倶楽部

検索

最後までご清聴、誠にありがとうございました。

OP売坊ブログ『実践オプション教室』

<https://www.jissennkop.blog.fc2.com>

OP売坊公式X『@OP49431790』

<https://x.com/OP49431790>

Copyright © 2019-2024 OP売坊 / Pan Rolling Inc.

All rights reserved. This report is for authorized recipients only and not for public distribution.

免責事項

- オプション倶楽部TV（以下「本動画」）で使用した図表・数値などは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。
- 本動画に掲載された情報・図表・資料は、あくまで金融知識の向上と情報提供を目的としたものです。証券など金融商品の売り買いを提案・勧誘するためのものとして、また証券など金融商品について助言・推奨するものとして、利用・解釈しないでください。
- 本動画は一般向けに編集されています。特定の投資目的・特定の投資環境・特定の投資家を一切考慮していません。事前に専門家の適切な助言を受けるべきですし、最終的な投資判断は、個々人が個々の状況を考慮して、自らの責任で下すようにしてください。
- 本動画に基づく行為の結果、発生した障害・損失などについて講師およびパンローリング社は一切の責任を負いません。
- 本動画に記載されたURLなどは予告なく変更される場合があります。
- 本動画に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標および登録商標です。



OP売坊のYouTubeプレミア公開『オプション倶楽部TV』

水曜22時から配信中!!

3つの視点で日本株・米国株・為替などの市場を大きく揺るがしそうな材料を分析します



第一週
政治経済イベント分析



第四週*
異常値分析



第二週
グレイ・リノ分析

第五週はトレード・投資に役立つ
ワンポイント解説



第三週*はラジオNIKKEI月曜16時~

『キラメキの発想』に出演!

<https://www.radionikkei.jp/kirameki/>

※祝日や暦などによってラジオ出演と異常値分析が入れ替わる場合があります。



ラジオ放送も情報提供の一環と位置づけており、ラジオ出演週の水曜配信は、お休みとさせていただきます

専用ページ <https://www.panrolling.com/tv/opctv.html#/>